



移動図書館をデコっちゃおう！

12月5日に、十和田図書館と移動図書館車「あおぞらぶつく号」をクリスマスにちなんだ飾り付けをするイベントが開催されました。

イベントには、14人の児童や保護者が参加し、図書館の入口にある木や移動図書館車の中にフェルトや厚紙で作ったオーナメントを貼ったり、館内の壁にクリスマスリースを付けたりして、思い思いに飾り付けをしました。

参加した児童は「重ねて貼ったらどうか」「色を混ぜて塗ったらもっときれいになるよ」「ツリーの形、切るの難しい」と工夫しながら制作を楽しんでいました。また「どこがいいかな」「天井に貼っちゃおう」「いっぱい貼るぞ」と、飾りつけを楽しんでいました。

鹿角市民俗芸能フェスティバル

12月5日に、文化の杜交流館コモッセで鹿角市民俗芸能フェスティバルが行われました。

市内からは下川原駒踊、馬内の盆踊、市外からの特別出演として、北秋田市の根子番楽、八郎潟町の願人踊の団体が出演し、観客が見守る中、伝統の踊りを披露しました。新型コロナウイルス感染症の対策として、1席ずつ間隔をあけて座る形になりましたが、ほぼ満席となり、出演者への拍手が会場いっぱい響き渡りました。

当日の様子は、YouTubeで公開され、どなたでも見るができます。



スキー場開き

12月10日に、花輪スキー場と水晶山スキー場でスキー場開きが行われ、参加した関係者が今シーズンの無事故と多数の来場を祈願しました。

今シーズンは、全国規模のスキー大会の開催が予定されているなど、全国から多くの来場者が見込まれています。

畠山教育長は、「今シーズンも大きな大会が行われますので、関係者の皆さんにはご協力をお願いすると共に、多くの来場者で賑わうことを願っています」と話しました。

広報かづの「まちの話題」掲載写真は無料で提供しています。

このページに掲載している写真は、無料で提供しています。写真を希望される方は、お問い合わせください。（著作権などの関係で提供できない場合があります）

政策企画課 政策推進班
☎ 30・0205

黒澤イマさん 百歳長寿を祝う

11月21日に、黒澤イマさん（大正10年・岩手県生まれ）が満100歳の誕生日を迎えられ、市から顕彰状と祝い金が送られました。

黒澤さんは、結婚を機に、八幡平で農業をはじめ、3人の息子と7人の娘の子宝に恵まれました。現在は、長男夫婦と孫と暮らしています。

ご家族は黒澤さんの長寿の秘訣について「よく食べて、よく寝ること」と話していました。

尾去沢小学校5年生 ぼくたち、わたしたちの夢

動物と関わる仕事をしたい！ 大工さんになりたい！

プロ野球選手になりたい！ 料理人になりたい！

プログラマーになりたい！ ファッションデザイナーになりたい！

ペットショップの店員になりたい！ レーサーになりたい！

明るく挨拶ができる人になりたい！ スズメバチハンターになりたい！

中学校の先生になりたい！

まちの話題



じゅーいがの

11月23日に、記念スポーツセンターで、「しごとーい」が2021が開催され、多くの児童で賑わいました。

このイベントは、市民有志の実行委員会によって行われ、子どもたちに働く楽しさや意味を伝えることを目的に、令和元年から続く活動です。

会場には、さまざまなお店が並び、子どもたちは働きたいお店を選んで、実際にそこで仕事をします。仕事を終えると会場内で使える通貨が手渡され、その通貨で納税をしたり、買い物をしたりしていました。

納税額が増えるという新しいお店がオープンする仕組みとなっており、子どもたちにとって社会の仕組みを考える良い機会となりました。



むらづくり優良表彰 農林水産大臣賞受賞

11月25日に、永田ホープフルファームの根本代表らが、関市長を訪れ、むらづくり優良表彰で農林水産大臣賞を受賞したことを報告しました。

むらづくり優良表彰は、農林水産省主催の豊かなむらづくり全国表彰事業として昭和54年度から実施され、東北ブロックでは今年2団体が農林水産大臣賞として表彰されています。

永田ホープフルファームは、集落型農業法人を主体とした全員参加による地域活性化の取り組みが評価され、今回の受賞となりました。根本代表は「いただいた賞に値するよう、今後も活動を続けていきたい」と意気込みました。

ウィンタースポーツ用品バザー

11月28日に、記念スポーツセンターで、ウィンタースポーツ用品のバザーが行われました。

この取り組みは、家庭で眠っているスキーやスノーボード用品を提供してもらい、それを特価で販売するもので、鹿角スキースポーツ少年団が行っています。

この日は、スキーやスノーボードなどの用品およそ800点が並び、来場者は、スキーやストックの長さを確認したり、ウェアを羽織ってみるなどして、お気に入りの用品を選んでいました。



かづの人財発掘講座

12月4日に、文化の杜交流館コモッセでかづの人財発掘講座が行われました。

市と花輪図書館との合同企画で、「親子で資産運用を学ぶ」をテーマに、市内に住む親子が参加しました。

大人はWeb講座で資産運用について学び、子どもは図書館のオリジナルボードゲーム「モノシリ」で遊びながらお金について学びました。

「モノシリ」は、さくらのようにマスを進みながら、「八郎太郎が暴れた、お金を払う」「光る怪鳥の巣にさらわれる、一回休み」など地域にちなんだお題が設定されており、子どもたちは、地域の魅力に触れながら、楽しくお金について学んでいました。

